都城北ロータリークラブ

創立1966年10月1日

都城北RC週報

Rotary 第2730地区

都城北ロータリークラブ
会長：井上 俊朗
幹事：新川 宏人

よいことのために手を取りあおう

クラブ会長テーマ　今日はRotaryの日だから！と言えるクラブへ

本日のプログラム　インターアクト年次大会報告 / 助成金授与

令和7年9月2日（火）第2737回 例会報告

・点鐘
・合唱：手に手つないで

・ゲスト：・都城聖ドミニコ学園高等学校 インターアクトクラブ
・校長：持永 一美 様　・生徒：首藤 雫さん（2年）
・教頭：谷口 泰成 様　・生徒：藤本 萠花さん（2年）
・2018-2019年度青少年交換留学生 ソフィア サルミさん

・ビジター：なし
・オブザーバー：

1 会長の時間｜井上 俊朗 会長

本日の会長の時間を務めさせていただきます。

本日はインターアクト・年次大会報告となっております。委員会の皆様、準備ありがとうございます。そしてインターアクトの皆様、ありがとうございます。後ほどの発表楽しみにしております。

インターアクトの皆様といえば、多くのボランティアに携われていらっしゃることと思います。

そしてRotaryもいわゆるボランティア団体として世界各地で活動しております。

この『ボランティア』という言葉はもちろん英語なんですが、実は正式な日本語訳がないそうです。

一般的には『善意』『奉仕活動』『福祉活動』といった翻訳がされることが多いそうですが、そのどれもが正しい解釈とされてないそうです。

なので、すこしだけ語源と歴史を調べてみました。

ボランティアの語源は、ラテン語の「volo」(ウォロ、と読む)だそうです。これは、「自分から進んで～する」「喜んで～する」という意味があります。つまり、「自発性」がそのもっとも中心となる性格だということです。

歴史的には17世紀の中頃からイギリスで使われ始めたのですが、当時はとにかく治安が悪い時代で、法律もあったもんではない、荒れた時代だったそうです。その時代に「自分たちの地域を自分たちで守る自警団」のことをボランティアと呼んでいたそうです。そして1800年代になると「義勇兵・志願兵」。いわゆる職業では農民や商人だけれども、戦争の時に自ら進んで出ていく人たちのことをボランティアと呼ばれるようになったそうです。

日本では、1969年、約60年前に初めてボランティアという言葉が広辞苑に載ったそうです。

ただそこからは、日本ではあまり知られていない言葉だったそうですが、『ボランティア』という言葉が一気に広がる出来事がありました。それが1995年の阪神・淡路大震災です。この時のボランティアの参加層は、学生、会社員、退職者など多様な層に拡大しました。そしてその後の2011年の東日本大震災においても、全国調査から約200万人がボランティア活動をしたと推計されています。ですので、ボランティアの歴史というのは日本ではまだまだ30年ほどしかないという事です。

因みにボランティア発祥の国のイギリスでは、月に一回以上ボランティアに参加する人の割合が37%だそうです。そして日本では1年間に一回以上ボランティアに参加する人の割合が17%しかいません。大きな違いですよね。日本がボランティア後進国と呼ばれる理由がわかります。

ただ逆に考えると、これからはボランティアに携わる人をどんどん増やせる『伸びしろ』があるという事だと思います。インターアクトの方々やロータリーの皆さんが率先して行っていることが、地域や世界に貢献していると同時に、その活動を見た多くの人々が一人また一人と活動に協力し携わっていくこと。もっともっと日本が『自ら進んで人の役に立つ行動』が出来る人が増えて行く国になっていくだろうと信じています。

今行っていることを加速することが、我々の使命だと決意を新たにすることが出来ました。

本日の会長の時間を終わります。

2 幹事報告｜新川 宏人 幹事

地区 他クラブ 他団体 報告

クラブ報告

●西本ガバナー事務所

① 9月ロータリーレート：時差の為未発表
◎8月は149円
※ちなみに10,000円寄付した時→「67.11$」

② 地区大会のご案内
10/17（金）～19（日）延岡市で開催
別途ご案内しております

③ ガバナー月信　9月号

●ロータリーの友　9月号

●クラブ報告

・本日9/2（火）10定例理事会
例会終了後　13：30～

・来週9/9（火）　特別休会

・再来週9/16（火）
西本ガバナー公式訪問（夜間）
例会 18：00 ロイヤル2F

・9/4（木）歴代会長会
吉原商店 18：30～

・9/10（水）3RC4役会4役会
担当：都城北RC
会議：ロイヤル4F / 懇親会：ロイヤル2F
3RC→18：00 / 4RC→18：30

2025−26年度
会員名簿 各自1冊づつ配布します。
※受領された方は名簿に〇をしてください。

3 出席報告

例会の状況	●会員数 ———— 47名（出席免除者1名） ●出席会員数 ———— 33名 ●欠席数 ———— 13名 （届有）倉園、園田、中原、丹羽、橋詰、真方、黒木（興）、山口、東、磯貝、白井 （届無）水久保、田ノ上 ●出席率 ———— 71.74% ●前回修正出席率　8月26日：84.78% ●前々回修正出席率　8月19日：86.96%
MU有会員	●8/29　都城：橋詰 ●9/1　LINE：倉園、中村(か)、出口
MU要	●8/26　黒木(洋)、山口、新原、東、富松、水久保、田ノ上 ⑦
MU無	●8/19　山口、東、黒木(洋)、田ノ上、水久保、油井 ⑥

4 委員会報告

9月誕生祝　●半代 正明 会員

●2018-2019年度
青少年交換留学生 ソフィア サルミさん

5 本日のプログラム

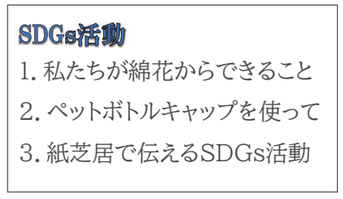
インターアクト年次大会報告 / 助成金授与

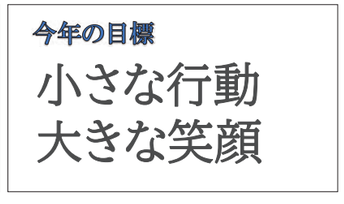
《青少年奉仕・IA委員会　那須 一樹 委員長》

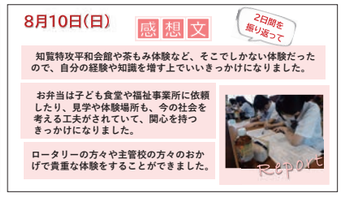
《教頭 谷口 泰成 さま》

《首藤 雫さん / 藤本 萠花さん》

都城聖ドミニコ学園高等学校 インターアクトクラブ







《助成金授与》

《校長 持永 一美 さま》

6 SAA報告

ニコニコBOX

木脇 桂太郎　本日の例会、IA担当委員会の皆様
ありがとうございました。

那須 一樹　ドミニコ学園高校のみなさま
本日はありがとうございました

黒木 洋平　例会おつかれさまでした

宮里　潤　聖ドミニコ学園インターアクトクラブの
みなさま、例会での報告
ありがとうございました。

島田 耕司　那須委員長、ゲスト、オブザーバーの皆様
本日はありがとうございました。

教育振興基金

新川 宏人　聖ドミニコ学園 持永校長先生、谷口教頭先生
インターアクトクラブの皆様、本日はありがとう
ございました。那須委員長、お疲れ様でした。

	前回累計額	今　回	累計額
ニコニコBOX	19,000円	1,000円	20,000円
ロータリー財団	55,500円	0円	55,500円
米山記念奨学会	8,000円	0円	8,000円
教育振興基金	114,000円	9,000円	123,000円
ポリオプラス	8,000円	0円	8,000円
周年事業	45,000円	0円	45,000円

※ロータリー財団：［年間目標額］会員1名：$100　※米山記念奨学会［年間目標額］会員1名：10,000円

9月の例会予定表　基本的教育と識字率向上

- 9/ 2（火）場所：ロイヤルホテル3F／時間：12：00〜13：30
  例会事業名：青少年奉仕・IA担当『IA・年次大会報告』
- 9/ 9（火）特別休会①
- 9/16（火）場所：ロイヤルホテル2F／時間：18：30〜20：30
  例会事業名：SAA担当『西本ガバナー公式訪問』【夜間】
  例会（食事）18：30〜19：20／記念撮影 19：30〜19：45
  クラブフォーラム 19：45〜20：30
- 9/23（火）祝日週の為、休会
- 9/30（火）場所：ロイヤルホテル3F／時間：12：00〜13：30
  例会事業名：戦略計画委員会 担当『戦略計画担当例会』